



天津の子

~Amatsu with your smile~

真庭市立天津小学校

いじめについて考える週間

6月1日（月）から7日（日）は岡山県教育委員会が設定している「いじめについて考える週間」でした。本校でも、「いじめのない学校」をめざし、つぎのような取組を行いました。

・ ありがとうの木

友達のよいところや友達にしてもらってうれしかったこと、ありがとうの気持ちを葉型の紙に書いて掲示しました。2学期、3学期にも同様の取組をしていきます。1年間で「ありがとうの木」にたくさんの葉がつくことを期待しています。



・ いじめ防止の標語づくり

全学年でいじめ防止をよびかける標語をつくりました。標語は全学年で掲示します。

・ 道徳や学活でいじめについて考える授業

全学年で道徳または学活で「友達を大切にす
る」「ちがいを認め合う」「どんなことがいじめになるのか」といったことを考える授業を行いました。



いじめについて話し合う5年生

・ 児童の教育相談

事前にアンケート調査を行い、児童の悩みを相談できる時間を確保します。

このほかにも、全校朝礼の校長講話で「一人ひとり違って当たり前」「一人ひとりが世界に一人しかいない大切な存在である」ことについて伝えました。

引き渡し訓練

5月27日（水）に引き渡し訓練を実施しました。今回は大雨の場合の引き渡し訓練でした。実際に大雨の場合の保護者の待機場所等、いくつか課題も見つかりましたが、皆様のご協力のおかげで全体的にはスムーズに引き渡しを行うことができました。ありがとうございました。

引き渡し訓練等は、毎年行うことでいざというときに慌てることなく、安全にそして素早く動けるようになります。また、入れ替わりのある教職員も共通理解のもと、児童を守る行動をとることができるようになります。皆様には大変お世話になりますが、ご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。



田植え

6月2日（火）に芦田秀康さんにお世話になり田植えをしました。芦田さんには年間の米作りのほとんどの作業をしていただいています。ありがとうございます。

今年度は、3年生と5年生が田植えを行いました。コロナの関係もありますが、一番の理由は学習との関連をより持たせた取組にするためです。そのため3年生と5年生で実施しました。3年生は理科の「植物の四季の変化」と社会科の「むかしの暮らし」の学習、5年生は社会科の「稲作」の学習と関連づけ、稲の生長の様子や米作りの作業について学んでいけたらと考えています。

ボランティアで、苗の投げ入れを手伝ってくださった保護者の皆さん、ありがとうございました。

